2422	Agro Pacha SAC	バナナ	キャベンディッシュ系ウィイリアム種

施肥　有機質･土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

＜土づくりの使用資材･肥料について＞

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
牛糞	牛糞		1.9	0	1.2	0	1.4	0		堆肥								
Terrafert Soil			0.2	0	1.1	0	12	0		土壌改良剤								
硫酸カリウム	硫酸カリウム		0	0	0	0	50	0		施肥								

【慣行農法との比較】

*化学肥料

窒素分で比較して　当地比 **不使用** 割減

化学肥料	窒素使用量 (kg/10a)
慣行使用量	0

*節減対象農薬

当地比 **不使用** 割減

節減対象農薬		地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤		
殺虫剤		
殺菌剤		
その他薬剤		
合計		0

病虫害の防除　使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画					実績					使用回数上限	
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
殺虫		スピノサド		殺虫												

備考:

産地の特長:ペルー北部に位置するピウラ地区は地域の大部分が砂漠または熱帯乾燥林の気候で、シガトガ病発生の心配もほとんど無い。農園の土壌はこの地域では珍しく粘土質であり、バナナ栽培に適した環境である。

施肥の特徴:　馬を使い、有機肥料を土壌にすきこんでいる。

選果場1ヶ所、全てAgroPacha SAC所有。労働者はAgroPachaで雇用。収穫からパッキングハウスまではキズ防止の為、リフトで自動的に搬送。パッキングハウスでの洗浄・選果・箱詰め作業後リーファーコンテナに詰め、パイタ港へ搬送。

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月	伐採～耕作、くい打ち、育苗	
2月	定植	
3月	灌水	
4月	除草	
5月	葉剪定、子株剪定	
6月	除草、子株剪定	
7月	除草、追肥	
8月	開花、袋かけ	
9月	次世代の子株選定、摘果、	
10月	収穫(開花後8-12週間)	
11月		
12月		

耕起開始:	
終了:	
播種開始:	1月
終了:	
定植開始:	2月
終了:	
収穫開始:	周年
終了:	
収穫開始:	
終了:	